

有機の里



丹波市 オーガニック ビレッジ



頑張ってます！

丹波市の有機農業



ポイント1
50年の
有機農業の歴史

ポイント2
超実践型
カリキュラムで学んだ
有機農家

ポイント3
「丹波霧」が象徴の
うまい産品

ポイント4
生物多様性に
貢献

地球や、未来のために



食べて貢献！！



有機 JAS マークがついた農産物や、兵庫県認証食品、特別栽培農産物として販売されている農産物を食べることで、環境に配慮した農業生産の応援をお願いします。



丹波市の有機農業の取組を紹介



ポイント1

50年の有機農業の歴史

続いているには意味がある。有機農家は地域の気候風土と調和して、多様な生き物と共生しながら農業生産に取り組んでいます。



ポイント2

超実践型カリキュラムで学んだ有機農家

丹波市立農（みのり）の学校では、全国から学生が集まり、農業界で活躍する講師陣による超実践型カリキュラムで有機農業を学んでいます。



有機 JAS 認証
市内の直売所でも
販売しています。



ポイント3

「丹波霧」が象徴のうまい産品

日本海と瀬戸内海に繋がる源流を有し、清らかな水と「丹波霧」が象徴の昼夜の寒暖差は、美味しい産品を育みます。



ポイント4

生物多様性に貢献

先人から引き継いできた清らかな水や豊かな自然、田園風景をできるかぎり環境に負荷の少ない農業生産を選ぶことで、今ある地域資源を将来にわたり持続していきたいと考えています。



応援しよう！有機農業

有機農業は植物や生き物の力を利用して農産物をつくるため、環境にやさしい農業といえます。

しかしまだ普及率が低いのが現状です。

丹波市内の有機農業の取組は農地のうち約3%（全国0.6%）

あなたも地球や未来のために今日から有機農産物を食べて応援することから始めてみませんか？



用語解説

有機農業（オーガニック）とは

化学肥料・化学合成農薬に頼らず、土が本来持つ力を活かし、そこで生きる生き物と共生しつつ、自然との調和を大切にしながら行う環境にやさしい農法のことです。

有機 JAS 認証と特別栽培農産物とは

第三者機関による、化学肥料と化学合成農薬の不使用、畑の条件や栽培記録など厳しい審査を経て認証を受けたものは「有機 JAS 農産物」として販売されています。農林水産省が定めるガイドラインに沿って、化学肥料や化学合成農薬の使用を減らして育てられた農産物は「特別栽培農産物」として販売されています。